令和5年度 第2回 静岡市スポーツ推進審議会 会議概要

- 1 日 時 令和5年11月9日（木）14時00分から15時30分まで
- 2 場 所 静岡市中央体育館 3階 大会議室
- 3 出席者 【委員】（敬称略）
木宮 敬信、大島 友佳里、加藤 綾子、伊藤 省吾、
中地 良成、内川 久雄、杉山 君子、杉田 壮
大石 仁子、山岡 啓介、宮城嶋 開人
【事務局】
（スポーツ振興課）
能口スポーツ振興課長、田村課長補佐兼推進係長、宮川企画係長、
伊藤施設第1係長、川口施設第2係長、太田主査、海野主任主事
（スポーツ交流課）
宮城嶋参与兼スポーツ交流課長、
山野井課長補佐兼プロ野球球団創設推進室長、
深澤スポーツツーリズム推進係長、山田ホームタウン推進係長
- 4 欠席者 祝原 豊、青木 秀剛、田村 元延、小長谷 忍
- 5 傍聴者 2名
- 6 報 告 (1) 第2期静岡市スポーツ推進計画について
(2) 令和5年度の主要事業について
(3) 第1期静岡市スポーツ推進計画における
各指標に対する実績について
(4) 今後のスポーツ推進審議会のスケジュールについて

7 会議概要

司会（宮川係長）

<開会>

観光交流文化局長（望月局長）

<挨拶>

司会（宮川係長）

<委員の委嘱及び任命>

望月観光交流文化局長から、委員を代表して木宮委員に授与。

司会（宮川係長）

<委員の自己紹介>

<事務局の自己紹介>

司会（宮川係長）

<会長、副会長の選出>

中地委員

会長には、木宮委員を推薦いたします。

木宮委員は、常葉大学教育学部の教授でいらっしゃいます。ご専門は安全教育学です。バスケットボールの指導者として、大学チームを全国レベルの強豪に育てられたほか、静岡県国体チームの監督も務められ、併せて競技の普及にもご尽力されており、スポーツ振興に関する豊富な知識と経験をお持ちでいらっしゃいます。

ぜひ、会長をお引き受けいただきたいと思います。

司会（宮川係長）

ただいま、木宮委員のご推薦がありました。委員の皆様いかがでしょうか。承認いただける場合は、拍手をお願いいたします。

<拍手（異議なし）>

それでは、本審議会の会長を、木宮敬信委員をお願いいたします。

司会（宮川係長）

続いて、条例第6条第4項に、会長の指名により副会長を置くことができる、と規定されております。木宮委員から副会長のご指名はありますでしょうか。

木宮会長

小長谷忍委員を指名します。

小長谷委員は、静岡市立清水第2中学校の校長でいらっしゃいます。中学校の部活動では陸上部の顧問としてご活躍された経験があり、現在は静岡市中学校体育連盟 会長を務めておられ、中学校期のスポーツに関して深い造詣をお持ちです。

ぜひ、副会長をお願いしたいと思います。

司会（宮川係長）

ただいま、木宮会長から小長谷委員のご指名がありました。

小長谷委員は本日欠席のため、後日、事務局から小長谷委員に連絡し、木宮会長から本審議会 副会長のご指名があった旨、報告いたします。

小長谷委員のお返事内容については、事務局から委員の皆様へメールにてお知らせいたしますので、ご了承ください

それでは、会長を木宮敬信委員、副会長を小長谷忍委員にお願いします。静岡市附属機関設置条例第6条の規定により、会長が議長の職を務めることになっておりますので、恐れ入りますが、木宮委員は会長席へ移動をお願いします。

それでは、代表しまして会長よりご挨拶をお願いしたいと思います。

よろしくお願いいたします。

木宮会長

<挨拶>

司会（宮川係長）

- ・ 会議成立（委員半数以上の出席により会議成立）
- ・ 会議の公開
事前の傍聴希望者：2名 傍聴を認める。<異議なし>
当日の会議録は、市のホームページに掲載、情報公開する。<異議なし>
- ・ 会議録署名人の選出 伊藤委員<承諾・異議なし>
- ・ 配布資料の確認

報告（1）第2期静岡市スポーツ推進計画について

太田主査

第2期静岡市スポーツ推進計画の策定について

- ・ 計画冊子と資料1を用いて、推進計画の概要を説明

<委員からの質問・意見>

なし

報告（2）令和5年度の主要事業について 【資料2-1、2-2】

各係長

資料2-1、2-2の説明

<委員からの意見・質問>

なし

報告（3）第1期静岡市スポーツ推進計画における各指標に対する実績について【資料3】

太田主査

第1期計画における6つの施策の柱ごとに設けられた指標の実績値の報告
・資料3を用いて、実績値及び達成度等を説明

<委員からの質問・意見>

山岡委員

目標の値が細かく設置されている指標があるが、どのような理由で設定されたのか。

太田主査

各種スポーツ教室・イベントの参加者数第1期計画前期の実績値を平均した数値を基に設定した。その他の指標も実績値を平均した数値を基準に設定している。

木宮会長

1～3の全体を通じて質問等はあるか（各委員に向けて発言）。
市民委員の方々は、市民目線で気になることはなかったか。

大石委員

（各事業に）こんなにお金がかかっているとは思っていなかったので驚いた。

山岡委員

106の事業が展開されているが、どのような過程を経て設定されているのか。

太田主査

市役所の各部署に取組事業の照会をかけ、それぞれの所属から挙げられた事業を取組事業としている。

宮城嶋委員

色々な取組みや目標があり、やることが多いなと思った。もっと勉強したい。

杉田委員

資料3の「ホームタウンチームを応援している・関心がある人の割合」を見ると、3割ぐらいの人は関心がないと思うと寂しい。ちなみに、これはどのようなアンケートなのか。

太田主査

各地域のスポーツ推進委員にアンケート調査の協力を依頼し、その結果を集計したものになる。

杉田委員

サンプル数はどれぐらいか。

太田主査

200名程度の推進委員にお願いしている。

山田係長

各推進委員には4名程度のアンケート依頼している。全ての委員が回答を得られてはいないが、昨年度調査の回答者数は400名程度となった

杉山委員

(自身がスポーツ推進委員だが) アンケート結果がどのように利用されているのか初めて知った。依頼されている分の回答数を満たしていないため、もっとがんばりたい。

宮城嶋参与兼課長

これまでは推進委員の方へ結果をフィードバックしていなかったため、今後はしっかりと結果を報告させていただきたい。

大島委員

静岡型スポーツ・イン・ライフを広めていくにあたり、106も事業があるのでどこかに引っかかりがないのかなと考える。指標の目標値を達成させるため、もっと静岡型スポーツ・イン・ライフを広める活動(ティッシュを配るなど)が必要ではないか。自身は、委員になり、スポーツインライフを知って、生活にちょっとした運動を取り入れるようになった。

加藤委員

資料3の「スポーツが好きな子どもの割合」が約80%という結果については、「なるほどな」と思った。残りの約20%の子どもがスポーツを好きになるにはきっかけ作りが大事だと思っている。実際に楽天イーグルスの選手が学校へ来られた際、子どもたちがプロ野球選手のプレイを目の当たりにしたことで「野球大好き！」という反応になった。学校でプロスポーツ選手に触れる機会がもっと増えれば、スポーツが好きな子どもが増えると思うので、このような事業の予算が増えると良いと思った。

伊藤委員

現在赴任している特別支援学校では、エスパルスやベルテックスの選手との交流活動を行っており、スポーツに興味・関心向上に繋がっていると思っている。

資料3について、目標に対して未達成だった事業は、今年度に力を入れていくのか。または、例年通りに取り組むのか。

太田主査

未達成となった指標については、新型コロナウイルス感染症の影響（イベントや大会等の未開催）によるものと推測しており、コロナ禍では適正な分析ができないものと判断している。新たに力を入れる予定はないが、今後も継続して取り組むことで明らかとなる問題点や課題等を踏まえ、計画の見直しに繋げていきたい。

中地委員

（現在106つの取組事業があるが）掲載されていない事業でも、進めていく中で方針に合う事業だとわかるものがあるかもしれない。そういうものに気づいたら、このような場で認知やアピールしていけばよいと思う。

内川委員

現在所属している総合型スポーツクラブでは3つの問題を抱えており①世代ごとに違うスポーツの捉え方へどう対応していくか②事業を計画しても予算が追いつかない③高齢者が気軽にスポーツができるようアイデアが必要、と考えている。

木宮会長

今後も皆様から様々な御意見をいただきたい。私が感じるのは「チョコザップ」の勢いがすごい。チョコザップを利用することは、日常生活の中に気軽な運動を取り入れることであるが、これが流行るということは「スポーツのある暮らしは市民レベルでのニーズがある」ということであり、まさに静岡型スポーツ・イン・ライフが目指すものと似ている。我々が目指しているものに時代が追い付いてきたように思える。

報告（４）今後のスポーツ推進審議会のスケジュールについて【資料４】

太田主査

任期中の R5.8 月～R7.8 月における、開催予定の内容について説明

- ・資料４を用いて説明

<委員からの質問・意見>

木宮会長

２期前の任期では、グループワークを行ったこともある。これも有意義だと感じる事ができたため、委員の皆様からも提案があれば事務局へ提案して欲しい。

木宮会長

以上ですべての議事が終了したので、議長の職を降り、事務局に進行をお願いします。

司会（宮川係長）

最後に事務局から事務連絡になります。

事務連絡

宮川係長

- ・配布チラシの確認
- ・今後、スポーツイベント等の関連情報をメールにて定期配信

太田主査

- ・次回の審議会については、第３回目を令和６年２月下旬に開催予定